



ロータリー:
変化をもたらす

2017～2018年度

国際ロータリー第2790地区

君津ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日
12:30PM～13:30PM
例会場 ホテル千成
Tel:0439-52-8511

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-20-8880

Vol. 10回

No.2020

2017.9.25

平成29年9月 第3例会 晴

点 鐘 隈元 雅博会長
R ソ ン グ それでこそロータリー
お 客 様 山内みどり
(茂原RC 地区米山記念奨学委員会)
" ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ
(米山記念奨学生)
新 入 会 員 坂本 直樹
(湾岸高速運輸(株) 取締役)

四つのテスト 上妻 敬子

【出席報告】 免除者4名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2020	57	53	47	6	88.67 %
2019	57	53	49	4	92.45 %
前々回の修正		メイクアップ0名			92.45 %

(敬称略)

会長挨拶及び報告

隈元雅博会長

皆様こんにちは。

山内様、ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ
さん君津RCへご来訪頂き、ありがとうございます。
この後の卓話も楽しみにしています。

本日は、スリランカと日本の関係について少し
お話をさせていただきます。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、第2
次世界大戦後世界で一番早く正式に日本と外交関
係を結んだのはスリランカでした。他にも日本と
関係の深い国はたくさんあったはずですが、なぜ
スリランカが一番早かったのでしょうか。

その答えは当時のスリランカ(セイロン)大統
領の演説にの中にあります。

1951年サンフランシスコ講話会議の中で、戦勝
国の米、英、ソ連、中国によって作られた『日本
分割占領案』により日本は4地域に分割される予
定でした。

当時のスリランカ(セイロン)大統領ジャヤワ
ルダナ氏は「戦争に負けた日本にもう一度チャン
スを与えるべき」「憎しみは何も生み出さない」
と戦勝国に対してスピーチを行いました。以下、ジャ

ヤワルダナ大統領の演説の抜粋です。

「なぜアジアの諸国民は、日本は自由であるべ
きだと切望するのでしょうか？それは我々と日本
との永年にわたる関わり合い故であり、又アジア
諸国民が日本に対し持っていた高い尊敬の故である。
日本がアジア諸国民の中で、ただ一人強く、また
自由であった時、我々は日本を保護者としてまた
友人として仰いでいた時に、日本に対して抱いて
いた高い尊敬の為でもあります」「人はただ愛によ
つてのみ憎しみを越えられる。憎しみによって憎し
みは越えられない」

この演説によって戦勝国は日本占領に対する考
えを変え、分割されずに済み、結果、日本が国際
社会に復帰する道筋を作ったと言われています。

私たちはほとんど戦争を体験していません。し
かしその歴史に学び、世界平和を目指すことはで
きます。

国際人として、またロータリアンとして、時に
は保護者になり、時には友人として、皆が平和に
暮らしていける世の中を実現するために、共にロー
タリー活動を行っていきましょう！

報 告

1. 第6回きみつ秋花火実行委員会が9月20日(水)
に開催されました。当クラブからは、鈴木直前
会長が出席しました。ご苦労様でした。

幹 事 報 告

荒井潤一郎幹事

1. 例会変更のお知らせ
〈木更津RC〉
10月12日(木)休会(定款第8条第1節C項
に基づく)
2. 次週10月2日(月)はガバナー公式訪問です。
上総RCとの合同例会・クラブ協議会・懇親会
を開催します。クールビズでの出席をお願いい
たします。

〈回 覧〉

1. 君津RC週報
2. 第4分区週報

国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー 会 長 隈 元 雅 博
ガバナー 寺 嶋 哲 夫 会長エレクト 永 嶋 嘉 嗣
ガバナー補佐 内 田 稔 副 会 長 早 見 秀 一

幹 事 荒 井 潤 一 郎
編 集 倉 繁 裕

3. 「駅前花壇花植え準備作業（花抜き）」及び「駅前花壇花植え作業」の出欠の案内
4. 会員家族親睦ボウリング大会の出欠について（アンケートの結果11月5日（土）17時20分～に決定）
5. 第4分区「情報研修会」の出欠の案内（入会5年未満の方はご出席下さい）
6. きみつ秋花火、お手伝いのご協力の案内
7. 東京神宮清掃奉仕の出欠の案内
8. 米山記念奨学会 財団設立50周年記念式典の案内
9. 国際ロータリー第2790地区野球リーグマリン大会の案内
10. 地区奉仕プロジェクト委員会セミナー報告書
11. ガバナーノミニー・デジグネート（2020-21年度ガバナー）の公表
12. 北九州北部豪雨災害に対する義援金のお礼とご報告
13. ハイライトよねやま210

〈配布物〉

1. 例会プログラム

入会者紹介

紹介者 岡野 祐会員
入会者 坂本直樹様

本日入会される方をご紹介します。名前は、坂本直樹さんです。

1977年、昭和52年12月13日生まれ、現在39才です。家族は、3年前に結婚し奥様と2才の子供と3人で幸せに過ごしておられます。

出身は千葉県南房総市千倉です。地元の高校を卒業し、学習院大学法学部に入学されました。ご卒業後、安房運輸に入社し、現在は安房運輸の100%子会社になる湾岸高速運輸株式会社で取締役についておられます。趣味はスポーツ観戦とお聞きしました。主にサッカー、そしてF1が大好きだそうです。新婚旅行では、モナコに行き、モナコグランプリを観たそうです。

他に、ゴルフもやられます。何度か一緒のコンペで拝見しましたが、だいたい100前後でしたので皆様にとってもおいしい所だと思います。これから誘って頂きたいです。

性格は、僕から見ると真面目な方だと思います。真面目さとユーモアを持ち合わせた坂本さんは、これからのロータリー活動において貴重な存在になると思います。諸先輩方、これから坂本さんをよろしく願い致します。

入会式

坂本直樹様



委員会報告

社会奉仕委員会

枝豆収穫祭の当日の対応について

小川哲也委員長

社会奉仕委員会からの連絡です。今年度の枝豆収穫祭は2017年10月14日（土）に開催いたします。

例年通り、一般の親子の方・東北地方から避難をされて君津に在住されている方・会員家族の皆さんをご招待しています。当日お手伝いをしていただける皆様につきましては、下記の内容でお願いいたします。それぞれの集合場所にお集まり頂き、お手伝いをして頂けますようお願いいたします。

（記）

1. 君津商工会議所集合の皆さんへ（お名前は10月14日参加可能者で記入）

（1）集合時間

午前8時

（2）積み込む物

①テーブル×14台

②長テーブル×5台

③プラ椅子×80脚

④テント×2張

⑤マイクセット×1組

⑥コーン×10個（鈴木会員）

⑦ブルーシート＋水タンク＋のぼり旗棒＋くい（内山会員）

⑧のぼり＋備品一式（事務局）

（3）車 両

①内山号 ②鈴木号 ③廣田号
（計3台使用）

（4）集合人数

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 1. 阿部昭 | 2. 阿部正 | 3. 荒井 |
| 4. 内山 | 5. 大川 | 6. 大住 |
| 7. 大森 | 8. 岡野 | 9. 小川 |
| 10. 隈元 | 11. 黒岩 | 12. 鈴木 |
| 13. 武田 | 14. 谷口 | 15. 早見 |
| 16. 廣田 | 17. 福田 | 18. 前田 |

19. 宮寄 20. 村上 21. 高島(計21名)
(予備日(10月15日)可能な方は君津商工
会議所集合)

2. おべんとう「Y & S (君津市大和田2-4-1)」集合の皆さんへ

- (1) 集合時間
午前9時
- (2) 積み込む物
- ①豚汁・枝豆調理器具・食材×一式
 - ②おにぎり
 - ③お茶
 - ④ガス台×一式
 - ⑤プロパンボンベ×一式
(高橋会員)
- (3) 車 両
- ①佐々木号(軽1台使用)⇒10月15日延期
の場合は鈴木号
- (4) 集合人数(計3名)
1. 高橋 2. 佐々木 3. 吉野

3. 現地集合者

- (1) 集合時間
午前9時頃
- (2) 作業内容
- ①運搬物の荷卸し、テント設営、テーブル・
椅子の設置、のぼりの設置
 - ②畑の区画(一般者分とRC会員分の区分け)
 - ③来場者受付(高島・内山会員・武田会員)
 - ④その他 現地で作業指示を出します。

4. 片付け作業

- ①現地で使用した資機材の解体と車両への
積み込み
- ②朝の積み込みでご協力いただいた場所で
再度お手伝いをお願いします。

枝豆収穫祭プログラム

- ・8時~10時
各担当の作業場所と現地で準備作業
(君津商工会議所+Y & S⇒現地)
- ・10時
開会式(司会 大川副委員長)
- ①会長挨拶…隈元会長
 - ②収穫祭要領説明(注意事項)…小川委員長
 - ③ポリオ撲滅キャンペーン紹介…大住委員長
 - ④公共イメージ向上委員会説明…前田副委員長
- ・10時20分
枝豆収穫開始
- ・11時30分
昼食(豚汁・おにぎり・茹で枝豆配布)
- ・13時30分
枝豆収穫祭終了

- 閉会の挨拶(一般参加者解散)…荒井幹事
- ・13時40分
後片付け(積み込み場所での卸し・片付けまで)
片付け終了で収穫祭終了予定(14時30分頃)

その他注意事項

1. 服 装
RCの“紺のポロシャツ”、“白いジャンパー”、
“赤い帽子”を着用下さい。
 2. 持ち物
飲物(お茶×1本は用意します)、お菓子等、
タオル、軍手、帽子、長靴、着替え、努定バ
サミorキッチンバサミ、鎌or枝切りはさみ、
枝豆をいれるバケツorビニール袋
 3. その他
- ①豚汁、おにぎり×2個/人、茹で枝豆は準
備します。
 - ②現地は見晴らしの良い畑地で木陰はありま
せん。
 - ③簡易トイレと水道はありますが、水は飲め
ません。

現地での分担

0. 全体調整
隈元、小川、大川
1. 荷卸し
全員
2. テント設営
阿部昭、阿部正、大森、岡野、黒岩、内藤、
宮寄
3. テーブル・椅子設置
佐々木、鈴木、谷口、早見、福田、前田、村上、
吉野
4. のぼり・調理器
全員
5. 来場者誘導
廣田・大住・荒井
6. 受 付
高島、内山、武田、(隈元)
7. 豚汁・豆茹で
高橋(当日作業指示をお願いします。手の空
いている方は手伝い)
8. 写真撮影・原稿
前田・谷口(公共イメージ向上委員会)

プログラム

外部卓話「地区米山記念奨学委員会 米山記念奨学生卓話随行にあたり」

国際ロータリー第2790地区

米山記念奨学委員会

2017-18年度委員 山内みどり様

皆様こんにちは。只今ご紹介をいただきました、地区米山記念奨学委員会の委員を仰せつかっております茂原RCの山内でございます。君津RCの皆様には、日頃より米山記念奨学会への活動に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本日は貴重な例会のお時間に、奨学生の卓話の依頼をいただき感謝申し上げます。本日卓話をさせていただきます奨学生は、スリランカ出身で八千代秀明大学観光ビジネス学部3年に在学中のガッラゲ・ナディーシャ・セウワンディさんです。世話クラブは大網RCです。



卓話に入る前に、私から地区のお願いと活動状況を少しお話させていただきます。今年度当地区は新規奨学生19名、継続奨学生6名合計25名の奨学生のお世話を致しております。米山記念奨学委員会の活動方針は、奨学生の個性を活かした育成をすると共に日本の文化と習慣を学んでいただきたいと思っております。また奨学生には奨学生終了後もロータリーの学友としての存在や意義を理解し、活動していった欲しいと願っております。

続きまして、今年度奨学生並びに地区委員会の活動状況を、簡単にご紹介させていただきます。既に4月15日にカウンセラー、奨学生、指導教員合同のオリエンテーションを開催、5月20日、6月24日、7月22日に奨学生研修会、7月14日には次年度に向けての学校説明会を開催、9月2日には米山学友主催のバーベキュー大会が開催されました。今後の予定と致しまして、10月15～16日に米山梅吉記念館探訪研修旅行を行います。色々な行事を通し奨学生は、カウンセラーやロータリアンとの親睦を深め、米山奨学生としての自覚を持ちつつあります。

以上雑駁ですが、地区米山地区委員会の活動状況をご報告させていただきました。最後になりますが、ロータリー米山奨学事業の使命であります世界平和と奨学生が将来母国と日本の架け橋になる為にも、本日の奨学生の卓話を通じ皆様に理解を深めていただき、今後共米山記念奨学会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶と致します。有難うございました。

米山奨学生自己紹介「留学動機・勉強内容・米山奨学生として」

国際ロータリー第2790地区

2017-18年度米山記念奨学生

ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ様

皆様こんにちは、本日はこのような卓話の機会を与えて頂き、感謝いたします。不慣れではございますが、精いっぱいさせていただきますので、よろしくお願い致します。



私は光り輝く島という名前で呼ばれている小さな島国、スリランカから参りました。

ガッラゲ ナディーシャ セウワンディと申します。名前が長すぎるので、皆様私のことはナディーと呼んでください。私のモットーは「努力はうらぎらない」ということです。どんなに辛いことがあっても諦めずにコツコツ努力していくことが好きです。趣味は献血です。一般にみて変わった趣味だなあ～と思われる方もいるかもしれませんが、献血が私の趣味となった理由があります。スリランカでは1983年から2009年まで26年間の内戦が続き、内戦でたくさんの方々が亡くなりました。内戦が一番ピンチになった2008-2009年頃ニュースで毎日のように、亡くなられた方の遺体や大出血で病院へ運ばれている軍隊の方の姿などを放送していました。自分の命まで捨てて、国を守るために戦っているその方々のために私には何ができるかを考えたことがありました。その時に思い付いたのは献血です。その頃私は体重が50キロ以下で献血できませんでしたが、日本に来てはじめて体重が50キロ以上になり、やっと私の趣味の献血をすることができました。2年前にはじめて献血をしたときに涙が出るほど嬉しかったです。健康な間はずっとこの趣味を続けていきたいと思っています。

現在私は八千代秀明大学観光ビジネス学部3年生です。大学で観光ビジネスについて幅広くさまざまなことを学んでいます。簡単にいうと観光業の歴史、現在の状況、観光地や世界遺産科、観光地理、サービスマナー、航空作業、観光経営、観光リーダーシップなどです。それ以外に2年間日本語を学び、これからビジネス日本語や上級日本語会話など日本語能力をもっと磨ける科目が取りたいと思っています。大学の単位がすべて今年で取得できるので、来年から就職活動に力を入れて目標の達成に向けて努力していきたいと思っています。

では、私の国スリランカについて、少し紹介したいと思います。スリランカはインドのインド洋

に突き出た先端から少し南東に位置する小さな島です。スリランカは自然の豊かさから「インド洋の真珠」と呼ばれています。

現在スリランカと呼ばれる私の国は、昔「セイロン」と呼ばれていたそうです。様々な鳥や動物が棲む緑豊かで、人々の心を射止める宝石。そして、どこでも暖かい人々のおもてなし！



このように手を合わせて挨拶する時に「アーユボーワン」と言います。長生きできますようにという意味です。

- 人口は約2,000万人。北海道の約8割という国土の中に、自然、民族、文化が驚くほどの多様性を備えています。
- 首都は、スリー・ジャヤワルダナプラ・コーッテという町です。
- シンハラ人、タミル人、ムーア人の民族がスリランカに住んでおり、宗教が4つあります。人口の70%占めているのは仏教。11%がキリスト教、8%イスラム教で、10%がヒンドウ教です。

実は、皆様がよく知っている「午後の紅茶」。この茶菓もスリランカ産なのです。小さな島国ですが、きれいな海に囲まれており、世界遺産や遺跡、豊かな自然など見どころはたくさんあります。皆様も機会あればぜひ一度訪れてみていただければと思います。

日本に来て4年経ちましたが、あっという間のように感じます。今その時間を振り返ってみると、辛いこともたくさんありましたが、後悔することはありません。

日本へ留学する数年前、私の人生には未来も希望も失われた時期がありました。すべての始まりが大学入試に合格出来なかったことです。スリランカでは、小学校から大学まで教育費が無料です。私立大学が数えられるほど数が少なく、学生が高校卒業後大学に入るなら国立大学に入る事が普通です。大学に入るための試験がアドバンスレベル資格試験または、A/L試験と言います。A/L試験を受験者12万人のうち7万人が大学入試資格を得るが、実際に大学に入学できるのはわずか2万人となっています。設備や予算の関係で大学の定員入学者枠が限られていることが原因とされています。

大学に入るという夢をずっと抱き続けてきた私には、大学入試に合格出来なかった事がとてもショックで信じられませんでした。このことは私にとって、人生最大の失敗だと思えるほどに深刻な出来事でした。なぜならば、高校生活二年間私は、受験の

ために努力に努力を重ねて精一杯頑張っていたからです。そのためこの結果をなかなか受け入れられずにいて、自分がこれから進むべき道も決められずに何年も悩みました。ですが、その失敗があったからこそ、日本の大学に留学することができたのです。

「大学ならイギリスやオーストラリアにもありますがなぜ日本にしたの？」と多くの方に聞かれます。答えは日本語です。スリランカの公用語はシンハラ語ですが、社会人になってからほとんど使うのは英語です。そのため英語を話せる人は多くいますが日本語などほかの言語を話せる人はめったにいません。そのことが、私が日本語に興味を持つようになった一番の理由でした。そして、違う国で生活し、文化の違いや人間関係などを色々挑戦しながら、自分を磨いていきたいと決めました。そうして日本は私の第二の故郷になったのです。

私の家族は両親と弟一人の4人です。弟は今高校生で将来弁護士になることを目指して勉強を頑張っています。そして、私は既婚者で、彼も同じ大学で一緒に勉強しています。

日本に留学して大学に入るという大きな夢を実現できた今の私は、新たな目標を持って前を向いて頑張っています。それは、将来日本で就職することです。そのために日本に来て一番印象に残った日本のおもてなしを学ぶことがまず、やりたいことのひとつです。自分のことよりも相手の立場や考えを尊重できる日本の社会は世界でもまれだと思います。私にとって空港はおもてなしの玄関であり、空港での仕事に就くことを目指しています。第一志望はJAL！日本航空です。成田空港でグランドスタッフになることを目指して今大学生活を楽しく送っています。

この夏、将来の目標に向かって一歩前に踏み出すことができました。それは、インターンシップに参加できたことです。2週間羽田空港でJALのグランドスタッフ就業体験に参加し、将来が待ち遠しくなりました。体験を通じて思いやりの心でお客様対応や、サービスを提供する際に必要になることをたくさん学び、日本社会を肌で感じることができました。将来に意味のある経験が積めたと思います。

ところが、去年大学で就活の説明を受けたときに、私にはアルバイト休んでインターンシップに参加するなんて無理！だと考えていました。しかし、ロータリー奨学金を頂き、お金の心配なく安心して、2週間もアルバイトを休んで、インターンシップに参加することができました。大網RCをはじめロータリアンの皆様へ心から感謝いたします。

将来私は、日本で就職して何年か経ったら、そ

の経験を活かし、スリランカと日本の架け橋になって日本の良さをスリランカの人々に伝えて、スリランカのことを少しでも世界の人々に伝えられるようなことをやりたいと考えています。そして、どうしても、叶えたいもう一つの大きな夢があります。それは、いつの日か私もロータリアンになりたいという夢です。ロータリーの支援を頂いて、私が感じた気持ちを誰かに与えたいです。ロータリアンのように誰かのために愛情深く一生懸命にありたいです。そのような私を作るためにこれからの人生を頑張っていきたいと思っています。

ロータリー米山記念奨学会の支援を頂くようになったからこそ、私の人生がまたキラキラと輝きはじめたと私は感じています。私は学費がちゃんと払えなくて、とても辛い思いをしてアルバイト浸りの生活を送った経験もあります。大学の9時から夕方4時までの授業を終わってから急いで6時から夜10時までのアルバイトへ、時には深夜アルバイトで夜10時から朝6時までのアルバイトもやったことがあります。そのような生活を送ってきた私を助けてくれたのはロータリアンの方々です。ロータリアンの方々のおかげで私の人生が大きく変わり、変化のある日常を楽しめるようになったのではないかと私は感じています。ほかの奨学金と違ってロータリーの奨学金はお金では買えない友情、愛情、異文化経験や人生の宝物と思えるような出会いを私たち奨学生にプレゼントしてくれています。そして、ロータリー米山記念奨学生として選ばれたことは、自分の人生を振り返ったときに後悔のない人生を送るための道を案内してくれているかのように私は感じています。

私が現在大変お世話になっている大綱RCは私にとって、もう一つの家族です。毎月の例会に参加することは、実家に戻って来たような気持ちになります。美味しい食事やデザートまで用意してくれていて、カウンセラーをはじめ事務員の方まで暖かい気持ちで私を支えてくれているロータリアンの方たちが、誰かのために愛情深く一生懸命になることを私に教えてくれました。RCへの感謝を言葉にすることはなかなかできないことですが、感謝の気持ちでいっぱいです。

本当に、本当にありがとうございました。いつの日かお世話になった方々や日本に恩返しができるような人に役立つ素敵な人間として活躍することを願っています。そして、ロータリー奨学生になったというこの貴重な機会を一生大切にしていきたいと思っています。

本日はご清聴頂きありがとうございました。

ニコニコBOX

隈元 雅博

山内みどり様、ガッラゲ ナディーシャ セウワンディさん、本日は貴重なお話をありがとうございました。今後も友人として尊敬し合い、一層交流が深められればと願っています。

坂本さん、ようこそ君津RCへ！これから共に地域貢献と世界平和活動を行ってまいりましょう。

ロータリアンの皆さん、本日もいそがしい中、例会にご参加いただきありがとうございました。地域を超え、国を超えてロータリーの輪がより一層広がるように、これからも共に活動していきましょう！～Think Glocal～（シンク グローカル）「地域貢献と世界平和活動の両立」を共に目指して行動しましょう！

荒井潤一郎

理事の皆様、例会前の理事会お疲れ様でした。今後ともよろしくお願い致します。

早見 秀一

坂本直樹さん、ご入会おめでとうございます。一緒にロータリー活動を盛り上げて行きましょう。

米山記念奨学委員会の山内みどり様、米山奨学生のガッラゲ ナディーシャ セウワンディ様、ようこそ君津RCへ。貴重な卓話をありがとうございました。

内山貴美子

ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ様、山内みどり様、本日は来訪ありがとうございました。

坂本様、本日は入会おめでとうございます。ロータリー活動共に頑張りましょう。

武田富士子

先日の14日、ゴルゴ松本氏「命の授業」が、皆様のご協力も頂き、大勢の方々に参加してもらい、大成功で終了出来ました。ありがとうございました。ゴルゴ松本氏、当日105分も連続の講話。聞き入った人も多かったと思われます。漢字はすばらしい。「つらい」は「幸せ」の途中ですよ!!十ーをするだけです。「プラス思考」です。

高橋 雄一

今年、2月頃からのどの調子がわるく、最近、「そうだ!!のどあめをなめればいいんだ!!」と気づきました。

倉繁 裕	スポーツに相応しい気候になってきましたが、先般ゴルフ場で鹿の親子がグリーン手前のラフでのんびり歩みを進めていました。久しぶりに鹿に出会いましたが、何だか気分よくラウンドできました。因に千葉県では鹿が増えており、9,000頭くらい生息しているそうです。	セウワンディ様、君津R Cへようこそ！
阿部 昭広	最近なにかと忙しく、時間調整能力の足りなさを痛感しております。今月、労基署、税務署、陸運支局対応であつという間に一ヶ月が過ぎてしまいました。遅れている作業のペースをあげたいと思います。	今日は枝豆収穫祭の説明をさせて頂きました。御協力をお願いします。山内さん、ナディーシャさん、当クラブへのご来訪ありがとうございます。坂本さん、ご入会おめでとうございます。共に頑張りましょう。
内藤 智介	最近、太ったな～と思いつつ体重を量ると5キロリバウンドしました。このままではマズイと思いウォーキングを始めました。1日1時間、今日で4日目です。三日坊主は回避できたので来週もご報告できる様に頑張りたいです。	山内様、ナディーシャ様、来訪ありがとうございます。坂本様、入会おめでとうございます。みなさん、こんにちわ。最近、腰痛のため…もう3週間になります。ゴルフ・野球控えております。つまらないです。以上
大川 裕士	茂原R C山内みどり様、米山奨学生ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ様、来訪ありがとうございます。坂本直樹様、入会おめでとうございます。パンダの名前が香香（シャンシャン）に決まりました。ほんわかする響きでいやされますね。	朝晩すずしくなってきました。皆様、カゼなど引かれません様に。世の中、解散・総選挙ということで慌ただしい状況になりそうです。「選挙は株の買い時」ということで株高傾向になっていますが、選挙の結果が経済に良い影響をもたらせれば良いのですが。
遠田 祐治	先週、来年4月入社を目指し、高校生が面接に来てくれました。せっかく当社を選んでくれたのだから大切に育てていかねば、という思いを強くしました。	山内様、ナディーシャ様のご来訪を心より歓迎します。ナディーシャ様、卓話ありがとうございました。坂本様のご入会を心より歓迎します。米山奨学生ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ様、地区米山記念奨学会委員会山内みどり様、君津クラブ来訪ありがとうございます。坂本様、入会おめでとうございます。
岡野 祐	本日、坂本さんをご紹介させて頂きました。皆様、どうぞよろしくお願い致します。	坂本様、ご入会おめでとうございます。(ナディーシャ) セウワンディ様、共にがんばっていきましょう。先週末、秋らしく栗拾いに行ってきた。子供の体験学習を通じて、自分自身も良い経験をさせて頂いております。
宮寄 慎	山内様、ガッラゲ ナディーシャ セウワンディ様、来訪ありがとうございます。坂本様、入会おめでとうございます。共にR C活動ががんばりましょう。	9月21日～9月30日まで秋の全国交通安全週間との事です。日曜日の運転はサンデードライバーが多いせいか特にヒヤッとする事が多い気がします。ゆずり合いの精神で安全運転を心掛けて行きます。
大森 俊介	坂本様、入会おめでとうございます。これからも宜しくお願いします。	
松井泰次郎	坂本様、ようこそ君津ロータリーに入会頂きました。一緒に活動して行きましょう。	
福田 順也	山内みどり様、卓話ありがとうございました。	
小川 哲也	山内様、ガッラゲ ナディーシャ	
	鈴木 荘一	
	廣田 二郎	
	前田 亮	
	別府 明人	
	谷口 弘志	
	時下 俊一	
	黒岩 靖之	
	吉田 雅彦	
	佐々木昭博	
	特別BOX 宮本 茂一	